

(一社) 日本原子力学会 標準委員会 基盤・応用技術専門部会
第18回「シミュレーションの信頼性」分科会 (A2SC) 議事録

1. 日時 2022年7月7日 (木) 9:30 ~ 12:00

2. 場所 オンライン開催 (WebEx)

3. 出席者 (敬称略, 分科会委員名簿順)

(出席委員) 中田耕太郎 (主査, 東芝ESS), 工藤義朗 (副主査, 東京電力), 田中正暁 (幹事, JAEA), 相澤直人 (東北大), 江田学司 (関電), 青柳光裕 (JAEA: 大島委員代理), 尾崎哲浩 (テプシス), 大山一弘 (MFBR), 甲斐芳郎 (J建築検査センター), 川西智宏 (JAEA), 酒井幹夫 (東大), 佐田幸一 (電中研), 鈴木知史 (JAEA), 鈴木正昭 (中京大), 鈴木喜雄 (JAEA), 巽 雅洋 (原子力エンジ), 永吉拓至 (日立), 羽間 収 (CTC), 溝上伸也 (東電), 美原義徳 (鹿島), 李 艶栄 (茨大), 淀 忠勝 (MHI)

(欠席委員) 浅見光史 (海技研), 笠原直人 (東大), 中村秀夫 (JAEA), 古谷正裕 (電中研)

※出席委員数 22 名 / 登録 26 名, 充足率: 85% (>67%: 成立下限)

(常時参加者) 兵頭秀昭 (NFI), 加藤達也 (東芝ESS), 東條匡志 (GNF-J), 山下晋 (JAEA), 坪井一正 (ANSYS), 他 1 名

(欠席) 佐方宗樹 (シーメンスPLM)

4. 議題 1)

主査挨拶

冒頭, 中田主査より, 本日の講演者および講演内容の紹介, ガイドライン改定に関して言及があった。

2) 資料確認・第17回議事録確認

田中幹事から配付資料の確認を行い, 前回分科会議事録案 (A2SC-18-2) について紹介した後, 永吉委員のお名前の記載に誤りがあり, 修正を以て承認された。

3) アンケート実施について

田中幹事より, 資料 (A2SC-18-3(1)) に基づき, ガイドラインの改定における「準妥当性確認 (A2SC-18-3(2))」の取扱いに関するアンケート調査項目についての説明があった。また, 「準妥当性確認」の目的及び動機等について資料 (A2SC-18-3(2)) に基づき概略の説明があった。質疑において, 本アンケートは, 幅広く意見を収集することを意図しており, 各委員の所属を代表する回答ではなく, 個人としての専門分野での経験の他, 同所属の関係者, 他分野の方々等も含めて, 広く回答を寄せ

て頂きたい旨の依頼があった。また、「準妥当性確認」は実験DBを揃えることができない場合の対応として理論解や実験代替となる数値解析が想定されること、実験と同じく網羅性や問題の複雑さに関係した考え方の整理が必要となること等のアンケートへの回答における捉え方について意見があった。本アンケート結果については、「準妥当性確認」の適用にあたっての懸念や課題の抽出を目的として今後の規定化に向けた整理に利用されることが確認された。次回分科会において、アンケート結果をまとめて報告することとし、9/12を期限として、回答を収集することとした。

4) 倫理教育について

中田主査より、資料（A2SC-18-4）及び標準委員会での講演内容の動画に基づき、2022年度の倫理教育に係る説明があり、分科会にて意見交換を行った。

5) 配付資料：

- A2SC-18-1 議事次第
- A2SC-18-2 第17回議事録（案）
- A2SC-18-3(1) アンケート（案）
- A2SC-18-3(1) 準妥当性確認について
- A2SC-18-4 倫理教育について

以上